

群馬大学病院呼吸器・アレルギー内科で関節リウマチに伴う気管支拡張症に対する診療を受けられた  
患者様・ご家族の皆様へ

群馬大学病院呼吸器・アレルギー内科（以下、当科）では、「関節リウマチに伴う気管支拡張症の全国調査」という、近畿大学病院を代表とする多機関共同研究を行っています。そのため、当院で関節リウマチに伴う気管支拡張症に対する診療を受けられた患者様の診療情報を使用させていただきますので、以下の内容を確認してください。なお、この研究は、近畿大学医学部倫理委員会（<https://www.med.kindai.ac.jp/rinri/index.html>）で審査・承認を受け、医学部長による実施の許可を受けて行われます。

情報の利用目的及び利用方法

この研究では、関節リウマチに気管支拡張症を合併した方について、気道病変や感染エピソードと背景因子・関節病変・治療内容などとの関係などについて明らかにすることを主な目的としています。そのため、関節リウマチに気管支拡張症を合併し、当科で診療を受けられた患者様を対象として、診療録から取得した情報のみを研究に利用します。利用する情報は、患者様個人が特定されないように匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。

利用する情報の項目

- カルテ情報（生年、性別、喫煙歴、生活歴、既往歴、関節リウマチ・気道病変発症年齢、症状、併存症、身長、体重、直近の感染エピソード、治療内容、増悪頻度、関節活動性）
- 各種検査結果（血液検査・喀痰培養結果・呼吸機能検査・胸部 CT 画像）

利用する者の範囲

本研究に共同研究者として参加する医師

情報の管理について責任を有する機関の名称

近畿大学医学部

研究対象者の求めに応じて、研究対象者の情報の利用を停止すること

この研究では、患者様・ご家族様の診療情報が利用されることに同意できず、拒否されたい場合に、下記の方法により、いつでもその利用を停止することが可能です。また、利用の停止を受け付けた場合でも、その後の診療において一切の不利益を受けることはありません。

上記の求めを受け付ける方法

下記までご連絡ください。なお、この研究に関するすべてのお問い合わせも下記で受け付けます。

[ お問い合わせ先 ]

近畿大学病院 呼吸器・アレルギー内科 西山 理

電話：072-366-0221 (内線 医局 3602)

FAX：072-367-7772

以上

**共同研究機関一覧（機関名・責任者名）**

1.	国立病院機構相模原病院・松井利浩
2.	北里大学北里研究所病院・朝倉崇徳
3.	近畿大学奈良病院・村木正人
4.	独立行政法人国立病院機構東京病院・當間重人
5.	高知大学医学部・横山彰仁
6.	奈良県立医科大学附属病院・山本佳史
7.	東京都立多摩総合医療センター・島田浩太
8.	名古屋市立大学病院・難波大夫
9.	京都大学大学院医学研究科・伊藤功朗
10.	国立国際医療研究センター病院・放生雅章
11.	浜松医科大学・須田隆文
12.	公立陶生病院・山野泰彦
13.	公益財団法人結核予防会複十字病院・森本耕三
14.	北播磨総合医療センター・三崎健太
15.	東海大学医学部・滝口寛人

情報の提供のみを行う機関：別紙 1,2 参照

## 補遺

情報は研究事務局（近畿大学病院）へ電磁的配信（e-mail）。胸部 CT 画像は、匿名化して CD に焼き付け、レターパックなどの追跡可能な郵送法で送付します。

### ・利益相反に関する事項について

研究グループが公的資金以外に製薬企業などからの資金提供を受けている場合に、臨床研究が企業の利益のために行われているのではないか、あるいは臨床研究の結果の公表が公正に行われぬのではないか（企業に有利な結果しか公表されないのではないか）などといった疑問が生じることがあります。これを利益相反（患者さんの利益と研究グループや製薬企業などの利益が相反している状態）と呼びます。この研究の利害関係については、群馬大学利益相反マネジメント委員会の承認を得ております。また、この研究過程を定期的に群馬大学利益相反マネジメント委員会へ報告などを行うことにより、この研究の利害関係について公正性を保ちます。

### 【問合せ・苦情等の相談窓口（連絡先）】

職名	呼吸器・アレルギー内科 准教授
氏名	前野 敏孝
連絡先	027-220-8000

・相談窓口では、問合せ・苦情等の他、次の事柄について受け付けています。

（１）研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法 他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。

（２）研究対象者の個人情報についての開示およびその手続（手数料の額も含まれます。）

（３）研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明

（４）研究対象者から提供された試料・情報の利用に関する通知

試料・情報の利用目的および利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

利用し、または提供する試料・情報の項目

利用する者の範囲

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名または名称

研究対象者またはその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別され

る試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止すること、およびその求めを受け付ける方法

**【研究代表者】**

近畿大学病院呼吸器・アレルギー内科

松本久子